## えいふく保育園における自己評価・自己点検

えいふく保育園の職員が自己評価を行い、結果をパーセンテージで示してあります。

A:大変良い

B:よい

C:一部改善を要する

D:改善を要する

## 平成29年度分

項目	内容	評	評 価 (%)		)	意見・改善策
<u>ж</u> п		Α	В	С	D	
保	理念が明文化されており、法人と保育園の使	50	50			・新しい職員も増えたので、共通
育	命・役割が反映されているか。 					認識するためにも、改めて自分自   身も確認し伝えていけるようにし
の	理念に基づく基本方針を明文化しており、そ	50	50			身も唯認し伝えていいるようにし  たい。
理	の内容が適切であるか。					/_ ( 10
念	理念や基本方針が職員・利用者等に周知され	20	80	10		
	ているか。					
	保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏	70	30			・各クラス保育参観などでクラスの目標
	まえた重点目標を設定しているか。	70	50			や取り組みなど伝え、その後も状況に応 じてプリントの配布、お迎えなどで伝え
目	目標は、各施設や地域の特色を生かしている	20	60	20		ていて良かったと思う。
標	か。	20	60	20		<ul><li>目標は保護者へ向けて伝えられなかったのでしっかり伝えていきたい。</li><li>地域の特色まで考えることができな</li></ul>
に	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映し	20	00			
つ	ているか。	20	80			かった。
C١	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を	40	4.0	20		<ul><li>・クラス目標は、自分で考えることが大切だが、ベテランの先生方に相談してみるとよかったのかなと思う。</li><li>・地域の特色を生かしていけるよう、地域の事にも目を向けていきたい。</li></ul>
て	図っているか。	40	40			
	目標は、利用者等に周知されているか。	20	70	10		
	指導計画は乳幼児の実態に即して作成してい	F.0	F0			・改定された保育指針に目を通し、 適切な援助を行えるようにしたい。 ・環境の工夫という点では、足りなかったのでは無いかと思う。 ・一日の流れが身についたことで、おもらし等も無くなり、子ども自身も生活リズムを感じながら過ごせたのでは無いかと思う。 ・まだまだ活用出来ていないので ・皮善出来ていない部分もあるので、自分の考え方を見直し、改善出
	るか。	50	50			
	育所保育指針に基づく援助・支援を適切に	4.0				
<b> </b> 保	行っているか。	10	90			
育	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫	20		20		
に	しているか。	30	50	20		
っ		20		10		
い	素材・用具を適切に活用しているか。	30	60		10	
て				20		
	か。	30	50			
						来るよう努めていきたい。
	よいか。	40	50	10		

項		内容	評	-	<b>E</b> (%		意見・改善策
行事につ			Α	В	С	D	・保育者にとって負担になる行事もあるが、保
		行事の種類や実施回数は適切か。	50	50			護者のことを考えると結果的に行うべきなのか なと感じる。(ミニバレー)
		行事のねらいを計画や実施に十分生かしてい るか。	30	60	10		・保護者の思いに寄り添えていると思う。 ・行事が多く、楽しい思い出となる反面、時間に追われて子どもへの負担になっているのではないかと感じる面もある。 ・園全体の行事の狙いは、曖昧な物もあると感じる。 ・評価、改善はもう少し考えていきたい。 ・お寺ならではの行事もあり、貴重な経験が出来ていると思う。
	<u>-</u>	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践 的な活動をしているか。	30	70			
	, \ C	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	50	40	10		
		保護者の願いや意見を取り入れているか。	20	80			
		能率的、合理的な運営組織になっているか。	10	80	10		・一人担任のサポートを複数担任クラスが主となって非常勤の先生方にも沢山お手伝い頂きながら出来ていたので良かったと思う。 ・事後とを分担し、皆で協力して行える体制にしていき
	分 掌 ・	職務内容が明確で、協働できる体制になって い.るか。	20	60	20		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	体制	職員の配置は適材・適所か。	50	40	10		
		係や仕事の分担・割り当ては適切か。	20	70	10		
	運営	各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	20	60	20		
運営・組織		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむこと無く施設の運営に関わっているか。	20	30	50		
		各種会議の回数、時間、内容は適切か。	30	80			
	クラス運営	クラス目標は、保育目標や重点目標に基づい て設定しているか。	70	30			・もう少し異年齢時交流を増やせるようにしていきたい。 ・クラスを運営していくにあたって、他の先生
		クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定し ているか。	60	40			との話し合いが足りなかった。 ・異年齢児との交流を計画的に進めるべきだった。 ・ときどき一緒に遊ぶ機会はあったが、スマイ
		年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねら いは適切に設定しているか。	20	70	10		ルD a yのような活動での交流の機会を作れた らもっと仲も深まったのかなと思う。 ・指導案を事前に書くことでお互いに流れをイ
		同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実 を図っているか。	30	30	40		メージすることが出来たり、スムーズに活動が 伝えていたので良かった。

項目		内容	評	佂	ī (%	)	意見・改善策
7,1	_	意義や趣旨を理解したチーム保育を行ってい	Α	В	С	D	恶儿 以自來
		思義や極首を理解したデーム保育を11つでいるか。	20	60	20		
		評価、資料(諸記録)を集積しているか。	40	60			
		年齢別・クラス経営に生かされるような具体 的保健対策を講じているか。	20	80			・日頃、なかなか手が届かない所の清掃など、保護者の方に協力を頂きながら一緒に行うことが出来、良かったと同時にありがたく思った。 ・室内の掃除は行えているが、溝掃除などが行えず気になった。 ・アレルギーがある子が多いので、掃除機を使った掃除が好ましい。
運営	<i>I</i> _	避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて 適切に実施しているか。	30	40	30		
組組	保 健 ·	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	20	40	40		・葛西の避難訓練は十分に行えているが、地震の訓練を もう少し増やしたい。 ・今後、衛生面に関してより意識していきたい。 ・交通安全に関しては、各クラスによる為、全体での交
	安全	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・ 関係機関と連携を図っているか。	10	80			<ul><li>・ 変内は、毎日のでは、毎日のではと思う。</li><li>・ 室内は、毎日掃除を行うが、テラス・園庭・水道は後回しになってしまったので、意識して掃除するようにし</li></ul>
		日々、園内の清掃をし、衛生的に保っているか。	10	40	50		たい。 ・ロッククライミング下のマットを新しいものに変えて欲しい。  ***********************************
		園内及び遊具当の安全チェックを行い、不備 があれば適切に修理等をしているか。		90	10		・園庭のコンビネーション遊具にもう少し落下防止の柵があった方が良いのかなと思う。 ・バタバタしているとテラス・水道・鏡の掃除が出来ていなかったので気をつけていきたい。 ・とても有意義な研修に参加させて頂けることはありがたかったが、自分たちが案内のあった研修に自主的に希望することがまだまだ少ないと思うのでスキルアップを目指してがんばっていけたらと思う。 ・研修への参加がなかなか出来なかった。来年度は、参加していきたい。
		園内研修の計画・運営は適切か。	40	60			
		園外研修会、講習会への参加態勢の充実を 図っているか。	40	50	10		
職員	į	研修会などで学んだことを日常の保育に生か し、乳幼児の育ちに反映させているか。	10	70	20		
質の	į	各種研修会、講習会での内容を園内に研修還 元しているか。	10	90			・自己評価は自主的には行えていない。 ・いろいろな研修を紹介してもらってい るが、行事・勤務の関係で行けなかった
向上	]	保育の質について定期的に評価を行う体制を 整備しているか。	20	70	10		ので、来年度は積極的に研修に参加したい。 ・自主的に参加したい研修を見つけて参加していきたい。
		保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保 育の改善が図られているか。	10	70	20		
		職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り 組んでいるか。	30	70			
個人		乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取 り扱っているか。	50	50			・子ども一人一人の様子を連絡帳やお迎えの際にお伝えすることで、保護者の方との信頼関係を築くことが出来、相談ごとや要望などをお聞きすることが出来て良かったが、今後も引き続き信頼関係を深め、より多くの人に気軽にお話して頂けるようになればと思う。 ・要望アンケートで意見を述べやすくなっていると思う。 ・苦情解決の仕組みは周知は十分では無いと思
情報の	ł	個人情報の保護に関する規程・マニュアル等 を整備しているか。	50	50			
保護	Į.	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備 し、取り組みを行っているか。	30	70			
苦情		苦情解決の仕組みが確立され、十分に周知・ 機能しているか。	20	70	10		う。 ・自分自身がまだまだ相談をされやすい環境を つくれていないので、きちんと受け答えできる
解決	2	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備 しているか。	40	50	10		ようにしたい。

項目	内容	評 A	信 B	∄ (%)	) D	意見・改善策
+/	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	10	<u>Б</u> 70	20	<u>υ</u>	・不審者対策の為の研修を以前行ったが、来年度ももう 一度行い、意識出来るようにしたい。いつ何が起こるか 分からないので ・来年度の途中にも砂場の砂の補充をお願いしたい。
施 設 •	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・ 保管しているか。	10	50	30	10	・安全点検は、定期的には行えていない。 ・遊具や用具も収納がごちゅごちゃしてしまっているので、一度しっかり整理・整頓する機会を作りたい。
設 備	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	10	60	30		・保育中にもし不審者が来たらという設定を考えていないことが多かったと思う。 ・脚立がさびれており、使う際がとても怖い。 ・倉庫や職員室の整理を行ってから物が取りやすく、職
	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	20	80			員全員が物の場所を周知しやすくなった。 ・倉庫、玩具の棚、職員室の整理をしたいです。
	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課 題に添ったものになっているか。	10	90			・幼保交流会などあったが事前に活動内容について話合いができれ
開	子どもと地域との交流を広げるための活動を 行っているか。	20	70	10		ば、子ども同士の交流ももっと深められたのかなと思う。 ・年齢的には難しいところではあ
か れ	地域の福祉二ーズを把握するための取り組み を行っているか。		60	40		るが、地域行事うや施設に関わる 機会はたしかに少ないと思う。
た 保	ボランティア受入に対する基本姿勢を明確に し体制を確立しているか。	40	60			・お散歩や遠足の際に電車をみたり、近くの公園で遊ぶことはあ
育園	関係機関等との連携の機械を確保し、課題や 事例等の検討を行っているか。	20	80			る。研修をとおして他の園の取り 組みを知ってみたいと思う。 ・地域との交流が何かできたらい いなと思う。
づくり	小学校との連携は取れているか。	10	90			
	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・そ の他の施設と交流しているか。		80	20		
	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や 生活に触れているか。		80	20		
	保育サービスの開始にあたり保護者等に同意 を得ているか。	70	30			
情 報	利用希望者が保育所を選択するために必要な 情報を提供しているか。	40	60			
発信	ホームページ等で施設の情報を発信している か。	20	80			
	保育所だより、通信など紙面で情報を発信し ているか。	30	70			
子と健ま	子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健 康状態に応じて実施しているか。	60	40			<ul><li>・よく食べる子ども達だったのでたくさんおかわりも用意して頂けてありがたかったです。</li><li>・けいれんを持つ子は毎日検温するようにな</li></ul>
の発金	食事を楽しむ事が出来るよう環境設定や工夫 をしているか。	40	50	10		り、体調の変化に気づきやすくなったと思う。 また、自分たにもけいれんにそなえた意識が高 まったと思う。
達度	子どもの喫食状況を把握するなどして、献立 の作成・調理が工夫されているか。	40	50	10		・栄養士や調理の先生方のおかげで各クラスで 希望するクッキングをさせてもらうことで 「食」に対する興味や関心取り組みが

		健康診断・歯科検診の結果について保護者等 に伝達しそれを保育に反映させているか。	20	80		広がり家庭までつながったのでよかった。 ・外での食事の機会をもう少し増やせたらと思 う。
	生活と発達のは	子ども一人ひとりを受容した保育内容や保育 士の援助が行われているか。	40	60		
		障害のある子どもが安心して生活できる環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されているか。	10	90		
	連 続 性	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されているか。	30	60	10	
	¥	一人ひとりの子どもに関する保育実施状況の 記録が適切に行われているか。	60	40		
	養護と	一人ひとりの子どもの状況等に関する情報を 職員間で共有化しているか。	50	50		
	教育	定期的に指導計画の評価・見直しを行ってい るか。	10	80	10	
	の 一	乳児保育のための適切な環境が整備され、保 育内容や方法が配慮されているか。	20	70	10	
子 ど +		1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような環境が整備され、保育		100		
も の 発	開	内容や方法が配慮されているか。 3歳児以上児の保育において養護と教育の一 体的展開がされるような環境が整備され、保	10	80	10	
達援		育内容や方法が配慮されているか。 生活にふさわしい場として、子どもが心地よ	10	80	10	・ 1 歳児のプール場所(たんぽぽ
助	環 境	く過ごすことの出来るような人的・物的環境 が整備されているか。	30	70		保育室の裏)が狭く、少しやりず らさを感じることもある。業者さ
	通	子どもが基本的な生活習慣を身につけ、身体 的な活動が出来るような環境が整備されてい るか。	30	70		んが来た際通りづらそうにされて いるので。
	て 行	子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友達 との共同的な体験が出来るような人的・物的環境 が整備されているか。	20	80		
	保 育	子どもが主体的に身近な自然や社会と関われるような人的・物的環境が整備されているか。	20	80		で改善できればと思う。
	保	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携しているか。	30	70		・保護者全員が満足しているか不 安である。相談してもらえる関係
	体護 者 支	送迎の際の対話や連絡帳の記載などの日常的な情報交換に加えて機会を設けて保護者からの相談に応じたり、個別面談などを行っているか。	50	50		づくりを心掛けたい。 ・面談を行う機会はあまり多くな く、とても緊張するが、子どもの
	援	虐待に対応出来る園内の体制の下、不適切な 養育や虐待を受けていると疑われる子どもの 早期発見及び虐待の予防に努めている。	50	50		為にじっくりと話合い、思いを伝 えるこどができるので、いい機会 だと思う。